大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

昭和九年十月二十六日　新京日日新聞　(金曜日)　第四千二百二十五號 (一)

新京日日新聞 夕刊 十月廿五日(木)

ブラゴエの商舗 僅かに二十軒
物資に惱むソ聯領の實狀
＝一視察者歸來談＝

普通の旅行者では入れぬソヴエートロシア內部の實相は依然として人々に謎を投げてゐるが、此程滿ソ國境に位するソ要衝ブラゴエスチエンスク市を視察して新京に歸來した某氏は二十四日左の如く語つた

十月十二日朝十時モーターボートに乘つて黑龍江を下りブ市の旅券檢査所に着く自動車で滿洲國領事館への途中先づ驚いたのは道路の惡い事だ、メインストリートのレーニンスカヤ街は幅廿間もあり車道人道と區切られ街路樹さへ植えられてゐるが排水設備は缺壞に委せられ汚水が路上にあふれてゐる、道路は重いトラツクの往來繁しい爲か凹凸甚しく所々に汚水を溜めて居り雨が降れば泥水は車軸を沒するだらうと思はれる、レーニンスカヤ街にある一兵營の前を過ぎた、赤煉瓦造りの二階建一ケ聯隊は誠に堂々たるものだかガラス窓は破れ塀は壞れ門さへ滿足なものはなく修繕の餘力がないのを物語つてゐる

領事館に挨拶して博物館に向ふ、平屋建の十室許りの可成り大きな建物だ、アムール州地方の諸產業統計資料、ツングース、オロチヨン民族の發展史を物語る遺物や動植鑛物の標本等が多數並べられて居りその外シベリア鐵道建設當時發見されたマンモス象の牙の化石や石器時代の考古學的參考品がある、又一方ソ聯政府の宣傳政策のあらはれとしてかつて日本軍のシベリア出兵當時非常を勢力を有してゐた革命兒ユーヒンの肖像が彼の事績を語る寫眞や革命軍占領當時のブラゴエ驛の模型やパルチザン隊の寫眞、ポスター、新聞等もある

博物館を出で街に出ると若く生き生とした赤軍兵士の外は老若男女を問はず一樣に蒼白憂鬱な顏色に粗末な着物をまとつて居り、女はハイヒールの靴をはいたのも殆どない、案內者の云ふのにこれでも去年よりは女靴をはいてゐる女が增えたのは物品配給が幾分よくなつたのだと說明してゐた、國營百貨店をのぞく、吳服類、帽子、オーヴアシユースの外は品物が殆ど無い、一尺の布切れを買ふのに五、六十人の人が列をつくつてゐる賣場の店員は一人だ、ラチはあかない

それからバザールへ出かける露天に廿人ばかりの滿支人が西瓜、トマト、ひまわりの種キヤラメル等を賣つてゐる、ロシア婆さんが牛乳を賣つてゐる、試みに値を問ふと

西瓜　一個　五乃至六ルーブル
トマト　十個　三ルーブル
牛乳　約三合四ルーブル
キヤラメル　四個　一ルーブル

の高價さだ、此處には古道具屋をはじめ、パン屋、肉屋等も開いてゐるが其他は皆閉店で至つて閑散だ、唯賑やかなのは乞食とも浮浪人ともつかぬ人物が大勢ゴロゴロしてゐるの■、殊に私の眼に奇異に映つたのはバザールの一隅に孤兒院から逃走して來たかと思はれる十二、三歲の男子五六名が日光浴でもあるまいに上衣なしの半裸体で至つて自然な顏つきで遊んでゐることだつた

けふは休養日なので街頭散步者は非常に多いが私等一行をみても別に氣に留める風なはい、たゞ子供達は馬車に立てた旗をみて滿洲國と指して道呼してゐた

市東端のゼーヤ河畔に出る、停車場とその間にバス三、四臺が運行してゐる樣だ、その途中でみたのだが、敎會堂が壞されてその煉瓦が他の建物造營に使用さるべく運搬されてゐるには無宗敎の國だと思つたホテルの一夜を明し朝の散策へ急ぎ百貨店食糧品店、パン配給所、トルクシン、購買組合、古物販賣所を見る、昨日同樣七、八十名の群衆が列をなして順番を待つてゐる食糧品店には菓子鑵詰類の外は大して何もない、トルクシンには種々高級品が山のやうに置かれてゐる、黑河では到底見られぬと彼等が誇るに充分だが、外國貨幣か金銀貨幣以外では賣らないのだからこの外貨販賣所トルクシンも殆ど大部分の金なき民衆には緣のない存在だ、古物販賣所は市內に二三個所ある、何れも青年共產黨本部の管理する所で、机、椅子、食器、毛皮、外套寢臺蜂箇入の不用物品が陳列されて居る、その價格は

鐵製寢臺　四百ルーブル
ミシン　六百—八百ルーブル
サモアール　三百—四百八十ルーブル
レコード一枚　三十—五十ルーブル
中等狐毛皮一枚　九百ルーブル

等だ、購買組合には文房具、玩具等が大部あるが我々を驚かせたのはこの土地に專門學校のある故か高級製圖機械が豐富に並べられてゐたことだ

總論としてのブ市の商店は官營然らずんば公營、その數は全都で廿位であとは官公署、兵營、學校、住宅に使用されてゐる譯で商業取引を考へる我々の都市概念とは全く異つたものだ、ソ聯邦では外國の都市並の商業がみられるのはレニングラードとモスクワの二市位で他はこのブ市同樣と聞いたのは嘘でない事を知つた

中央卸賣市場法 制定に就て
滿洲國政府當局說明

中央卸賣市場法制定に就て政府當局は左の如く其の理由を說明した

×

都市の發達に伴ひ之に對する生鮮食料品の配給機關の整備を圖る事は都市民の生活安定上最も必要なる事項に屬するのである、然るに滿洲に於る食料品配給の現狀は滿鐵附屬地を除き（滿鐵附屬地の卸賣市場も規模並設備等に於て甚だ貧弱にして中央卸賣市場としての機能を完全に果すには未だ不充分である）卸賣市場らしき市場無く數多の卸賣業者が軒を並べ、其の間何等の統制なく各自別個に自己の得意先たる仲買人及小商人と秘密の相對賣買を行ひ居るに過ぎないのである

×

從つて各卸賣業者間の賣買値段が區々にして一定せず且販賣値段及ひ販賣數量が公表せられざる爲消費者に對しては小賣値段の是非を判斷する事を困難ならしめ、出荷者に對しては委託物品の賣買値段及ひ賣買數が果して公正なりや否やに付危惧の念を懷かしめ優良品を供給する事を躊躇せしめると云ふ狀態にあるのである、又各卸賣業者間に何等の統制聯絡無き爲食料品の配給を調整する事不可能にして一朝事ある際に市民の生活を不安ならしめる危險も充分あるのである

×

依つて斯る弊害を防止し都市民生活の安定を圖らむが爲、先進各國の例に倣ひ國內主要都市に中央卸賣市場を設置せしめ、食料品配給の合理化を圖り、新鮮なる食料品を公正妥當なる價格にて供給せしむると共に衞生設備を充分に講ぜしめて都市の保健に任じ以て厚生の實を擧ぐるを期せむとした次第である

本法制定の理由は上述の通りであるが、中央卸賣市場の設置に當りては、市場の公益性に鑑みこれが開設者は、原則として地方公共團体と、已むを得ざる場合にありては公益法人をして、之に當らしむるの趣旨を宣明したるが、卸賣業務に付ては關係取引業者を中心として組織したる團体をして行はしむる樣誘導し、從來の卸賣業者の營業權を充分に尊重する樣考慮する方針である、尙從來の弊害多き秘密賣買を廢止し、市場に於ける賣買は糶賣の方法に依らしめ、公正なる價格を公定せしむると共に、其の販賣價格及販賣數量を公示せしむることゝし、以て消費者たる市民並出荷者雙方の利便に副ふ樣企圖したのである、而して他方本市場の公益的機能を充分に發揮せしむる爲、場外市場行爲を禁止し及從來の中央卸賣市場類似の業務を爲す市場は之を閉鎖せしめ、閉鎖せられたる市場の開設者及卸賣業者に對しては、損失補償の途を拓き、以て市場設置の使命の貫徹を圖ると共に、從來の當業者の保護に缺くる所無きを期せんとしたのである

×

而して中央卸賣市場は敍上の公益的使命に鑑み可及的速に國內主要都市より全滿の各市に普及せしめる方針なるが現在の所市場設置計畫の最も具体的に進捗しつゝあるは、哈爾賓特別市にして早晚開設の運びに至る模樣であり、其の他新京、奉天、吉林等に於ては目下計畫中に屬する趣である

ハルビン木石稅々捐局を 實業部に接收
外國人所有林場權を統制

滿洲國では從來日本人を除く外國人に對しては森林の伐採權が許可されず、特に例外として北鐵東部沿線に北鐵所有並にロシア人に約三十餘の特種林場權が許可され、財政部管下にあるハルビン木石稅稅捐局が之を監督してゐたが、實業部では林場權整理の爲め右稅捐局を本年十一月財政部より接收し特に外國人所有の林場權を統制する事となつた

九月中に於る
新京金融經濟狀況 (五)
＝朝鮮銀行新京支店＝

銀鈔市況

鈔票對金票先物當初上海標金慘落に九月廿八日限一二二圓六〇と一圓五〇方上値に現はれ海外銀塊一齊高をも加へて九月一三日限一二二圓九〇、九月廿八日限一二三圓ドタと新高値に進みしが銀流出に關する中國政府の對米懸念に買方の利喰ゐあり廿八日限一二一圓九〇と低落あと先高見越濃厚に買進まれて忽ち一圓方急反撥せしが中旬初には突如上海當務市場の銀限令發布並に銀金市場立會停止入電に狼狽投續出兩限共一二〇圓八〇見當に崩落九月一三日限納會新甫一〇月一三日限發會（一二一圓五五）後は制限令の效果疑問にヂバラ筋の買物あり平調に復歸月央には一二一圓七〇見當に落着動機待ちの處下旬初より銀塊の緩騰圓爲替安に好感を寄せヂリ高を辿り九月廿八日納會（一二四圓三〇）新甫一〇月廿八日限發會（一二六圓九五）後尙も一三日限一二七圓九九五廿八日限一二八圓三〇と新高値に躍進せしが月末には米國の銀政策に反對し中國政府が銀本位制放棄を通牒せりとの情報に買方の狼狽投を誘致し廿八日限一二六圓七〇と急落せり

出來高（新京取引所に於る）

期限	出來高	最高	最低	平均
九月一三日限	一三六千円	一二三、〇〇	一二〇、五五	一二一、一〇
九月二八日限	六〇六	一二四、三〇	一二一、一五	一二二、二一
十月一三日限	六三三	一二七、九五	一二一、六四	一二五、一八
十月二八日限	一九九	一二七、五四	一二六、九七	一二七、四六
計	一、五七五			

現物は大体先物につれて高下し月初一二二圓四〇と現はれ一四日一二一圓八〇月末一二七圓を示し相當の手合せを見たる模樣なり

國幣對金票

現物一一二圓七〇と現はれ大体鈔票と高下を同じくし二九日一一五圓三〇を示して越月す

先物出來不申

國幣對鈔票先物は九月廿八日限九二圓一〇と現はれ次で九月一三日限九二圓二五、九月廿八日限九二圓三〇にて乘替商內あり後全然出來不申に推移し閑散を極めたり

出來高（新京取引所に於ける）

期限	出來高	最高	最低	平均
九月一三日限	一〇千円	九二、三五	九二、二〇	九二、二五
九月二八日限	[illegible]	九二、三〇	九二、一〇	九二、一三

一、金融市況

一般諸市況以上の如く經過せる當市金融界も土建界方面の資金は相當動きしも他方面に於ける資金狀態は概して緩漫を續けたり、尤も月末に至るに從ひ特產界の出廻期も漸次切迫し來れると近畿地方に於ける風水害の影響も加はりて漸次軍苦しく引緊氣味を呈し先途警戒裡に越月せり尙月末に於ける當地金融諸機關の預金貸出合計殘高を示せば次の如し（日本側組合銀行、央銀、東拓、東省實業）

		殘高	對前月比較
金	預金	[illegible]	△[illegible]
	貸金	[illegible]	◎[illegible]
鈔票	預金	[illegible]	◎[illegible]
	貸出	[illegible]	◎[illegible]
國幣	預金	[illegible]	◎[illegible]
	貸出	[illegible]	◎[illegible]

備考（對前月比較◎增加△減少）（完）

南阿片貿易調整 官民協議會 協議內容

【大阪國通】南アフリカ片貿易調整官民協議會は二十三日午後商工會議所輸出組合に商船等の三十二團体代表出席協議の結果南阿羊毛六萬俵買付要求には應ぜられぬが昨年度の二萬八千俵より若干買增しし尙濠毛との値鞘に就いては南阿輸出品運賃引下げで補塡する事に略々意見一致を見た、尙買付俵數に異論があるので近く再び委員會を開く筈である

日銀週報

【東京國通】日銀週報左の如し（單位千圓）

發行兌換券	一、一三四、四五五
正貨準備	四六一、二三三
保證內譯	
公債	二八六、六九〇
政府證券	五七、八九六
證券	一三一、三六六
手形	三五五、七四〇

日米國際無線電話
約定十四日調印

【東京國通】日米間の國際無線電話に就ては遞信省と米無線電話會社との間で準備中であつたが通話試驗も完了したので兩者間に正式約定締結するため二十四日午後進藤電務局長と米會社のミラー副社長の間に調印成立、十二月一日より實施されるが一通話內地桑港間九十圓、紐育間百二十圓である

圖們緝私隊 檢擧の私鹽
四萬斤に上る

【圖們國通】本年一月以降圖們緝私隊に於て檢擧した私鹽の數量は二百件、四萬斤に上つてゐる

最後の切札八枚
女八人處女時代

＝港の彼女達＝
51 好戰派の人々（四）　峯吟子作

『——旅順はまた落ちぬぞ。それで——いくら戰つても日本軍には勝てぬ、降參しろ。すると、なる程君の方の砲兵、步兵は強いが、コザツク兵には斷然敵はぬだろ、と書いて來る。まるで露生氣分ですね。その後、休戰命令の下つた時の話ですが、我が陣地に早速、敵兵がやつて來た。いよいよ平和になつたんだから、何か記念のために交換しようといふんで、藥莢やいろいろなものを交換して遊びに來い、カルタをとらうといふんです』

『そこらは、奴さん等、なかなか朗かなもんだな』

影山辯護士がまた感心した。

『まつたくさうだよ。そこで遊びにゆくと、酒やビールなど出して、とても歡迎するんです。馬を買つて來た兵隊もありましたね』

『朗かといふか、のんきといふか、ロシア人の氣持は、わしらには一寸呑み込めないね』

黑川男には、朗かさが、分らなかつた。

すると影山辯護士が

『そいつは、どうも、はつきり斷言出來ますまい——といふのは、ロシアにはあの時革命があつたんですね。講和の氣運が促進されたのは、ルーズヴエルトの斡旋も、與つて力があつたには相違ないが、革命黨の反戰運動のせいも、たしかにあつたらしい』

『だから……』

『だから、で、その革命黨の戰略つていふのが、敗北主義だつたんだ。日本と戰爭するな、武器を捨てゝ、脫營せよ、つてんだ』

『さうか、成る程』

花山代議士が、鼻を鳴らして

『そんな事は、たしか、歐洲戰爭の時にもあつたね。上官を默つて、雪崩を打つて退却したといふ……』

『勿論、日本軍ほど勇敢ではありますまい』

大山が異議を挾んだ。

『だけど、といふより、むしろ奴さん等には、何のために干戈をとつて戰ふか、といふ意味がわからないんでせうな』

『それもある。しかしぢや……』

と山田が反駁した。

『かういふ事もある。やつぱり沙河の會戰の時、遼陽を退却した敵が、我軍の最右翼の、手薄な本溪湖を陷いれて、旅順の救援にゆくといふ計で、猛烈に本溪湖を攻めて來た。三十七年十月六日のことです』

內山は、ちつと眼を瞑つて、靜かに當時を回顧する、といふ表情をした。

『敵は、ミスチエンコ中將の率ゐる步兵三十六個大隊、砲五十八門、騎兵二十四個中隊といふ大軍。これに對し、陣地を守つてゐた我が軍は、僅かに一個聯隊、それも實數は三個中隊といふ、とても比較にもならぬ少數でした。この大敵を引受けて、私等は六日から十三日まで八日、持ちこたへたのです。大軍を以て猛烈に包圍しながら、なぜ敵は占領出來なかつたか——まつたく不思議だつたんです。ところが敵の參謀官を捕虜にして、始めてそのわけが分つたんです。つまり本溪湖の町に日本兵が、へんなことを言つてるるんです』

平和と軍縮の根本的大方針を松平代表説明

堂々と新條約を締結の必要を説く

第一次日米會談の内容

【ロンドン廿四日發國通】廿四日の第一次日米會談は今回の豫備會談開始以來二度目の會談とて廿三日の日英會談の如く儀式ばらず双方專門委員の紹介後直ちに本論に入り、廿三日と同樣先づ松平大使は日本の平和と軍縮の大方針を堂々説明し、ワシントン、ロンドン兩條約に代るべき新條約を締結したき希望なることを述べ、間接に現條約廢棄の意見なる旨を表明したと信ぜられる、次で山本代表は廿三日と同樣技術的方面より軍縮の根本原則を説明し、共通最大限噸數の設定に依り均等軍備の提案を行つたものと解される、之に對しアメリカ側は主としてデーヴィス代表が質問に當り種々應答あり、質問は日本が國防安全感を害されるに至つた理由、最大限なるものが總噸數主義と異るや否や等相當技術的な點にまで亘り山本少將は前回同樣明快な答辯をなしたと仄聞する

正午散會す

【ロンドン廿四日發國通】午前十時卅五分よりクラリッジスホテルに於て開催された第一次日米豫備會商は前後一時間廿五分に及び正午散會した

日米會談後松平代表語る

【ロンドン廿四日發國通】第一次日米會談終了後松平大使は語る

本日の會談では昨日の第一次日英會談と同じく米國に日本の根本方針を充分説明した、會談は終始友好的空氣の裡に進んだが會談内容はやはり言へぬ、しかし日本の政策はハッキリしてゐるから想像に委せる

當分の間は日本案中心

【ロンドン廿四日發國通】日米會談終了後米國代表部の某氏は

日本の提案中最も重大視されたもの、一つは均等要求である、會談は當分日本案を中心に進める可く去る六月の英米會談の内容は當分討議に上るまい

と述べた

米代表部會議 日本案研究に着手

【ロンドン廿四日發國通】米國側は廿四日の日米會談後直ちに代表部會議を開き、日本案の研究に着手した、確聞するに米國は或る程度迄内部の意見決定を見る迄、英國との會談を延期する意向で目下ワシントンへ報告してゐるので廿五日の英米會談は未だ決定してゐない、米國の立場は飽迄相對的安全保障で日本の均等要求に對抗するものと確聞する、尚廿四日はコンミュニケは發表されなかつた

日本案に對し英米關心の中心點

【ロンドン廿四日發國通】日本代表は廿四日の日米會談を以て英米兩國に對する第一段の提案説明を終つたが、未だ原則大綱に止まり質問に對する應答として消極的に幾分技術的側面に觸れたに過ぎないので、英米とも未だ日本の提案の全貌を捉へるに至らず、其質問も如何にして日本案の眞の核心を探りあてるかの模索的質疑であつたと云はれてゐる、英米兩國とも之を基礎に海軍專門委員が研究を行ふ筈で日本に如何なる質疑乃至提議を爲すか協議するものと觀られる、英米とも關心の中心は

一、日本は名實とも均等を要求してゐるか

一、最大限主義と航空母艦其他攻撃的艦種に對する日本の主張との關係、即ち單なる總噸數主義か、艦種別主義を交へたものか

等にある模樣である

ロンドンタイムスの論調

【東京國通】日英第一回會談をきつかけに海軍豫備會談開始された二十三日ロンドンタイムスは左記要項の社説を掲げ日本案の骨子を爲す華府條約廢棄問題を始め米國の二割縮少その他潜水艦問題に關し論究して居るが、右は大体ロンドン官邊の意向を傳達すべきものとして豫備交渉の一指針なりと目され各方面から注目されて居る、即ちタイムス紙は

日英交渉開始に關聯し日英米ともに協定の成立を希望する以上、始めより頑固なる態度を採るは愚である、英國は各國々防の必要に應じて相對的な案が締結されるに於ては比率の形式には拘泥しないであらう、潜水艦に關する日本と英米との主張の相違は潜水艦の艦型制限により或る程度迄解決せられ、一方米國の總括的二割縮少に就ては英國は巡洋艦に關する限り受諾し得ぬ、日本側が華府條約の廢棄を日本案に對する英米の出方に關聯して居るが如き論をなして居るは首肯し難い、蓋し日本以外には華府條約の變更を希望するものはない、當方英國は形式的劣勢に對する日本の不滿も充分諒解し居るを以て平等の原則と増艦制限の約束とを結びつくべき何等かの方法の發見に努力するであらう

と論じて居る

我軍縮案の内容を發表か

世界の輿論に訴へよと海軍首腦部の意見

【東京國通】日本帝國政府の軍縮案に對し我海軍首腦部ではこれが内容を發表しその公正妥當なる帝國の熱意を世界の輿論に訴ふべきであるとの意見が行はれて居るが交渉經過如何によつては何等かの形式で帝國の主張を闡明にする方策を採る事になるかも知れない

北鐵交渉に關連し ソ聯從業員恐慌

【ハルビン國通】北鐵を中心としてソ聯側鐵道從業員の大勢を打診してみると表面は平靜を裝つてゐるかに見えるが内幕は舊態依然として焦慮喧騷を極めてゐる、即ち

「現在」の赤色鐵道從業員數は五千三百八十四人、その家族を合算すると二萬一千五百卅六名といふ多數のソ聯人が居るが、右の内北鐵讓渡交渉成立後幾何のソ聯人が二つ返事で本國に引揚げるか深甚の興味が注がれて居る、生活上の脅威を受け、便宜上ソ聯の國籍を取得して北鐵に就職して來た者は物資の缺乏とコムニズム一點張りのソ聯本國に歸るを好まず、最近に至り俄かに周章狼狽してソ聯國籍離脱の運動を起す者あり、又已に外國の國籍に轉じて涼しい顔をしてゐる者もあるが、ソ聯國民が他國の國籍乃至は無國籍人となるには從來市中の身元保證人が必要であり最近の傾向としては身元保證金が從來の二、三倍に暴騰してゐる由である右身元保證金は保證人が被保證人より一種の謝禮金として取得してゐたのであるが北鐵讓渡交渉進捗と共に歸國を欲せざるソ聯人で無國籍人又は他國の

「國籍」に轉ぜんとする者の増加に伴つてこの機會に一儲せんとして切り出した一種の商業とみる向もある、

本國への引揚げを好まざる者は「病氣その任にたへず」との理由のもとに辭表を提出する者もあるがソ聯首腦部では

一、醫者の健康診斷を要求

一、その他は辭職の時機にあらず

等々の理由のもとに辭職願を却下してゐるが辭職希望者は折に觸れては辭表を提出してゐる、赤退職金の給與について疑義を抱懷する者は北鐵經理課に種々その理由をズラリと並べ立てゝ借金を申込む者もある有樣である、こうした大勢を看取せる首腦部では善後策考究の結果、ルーディ管理局長は北鐵總務部長に對して辭表の受付を拒絶すべしとの内命を發するに至つたと云ふので下級赤色從業員に對して爆發的衝動を與へてゐる、一方ソ聯側では自國民の所有する不動産の調査を開始して

これが「處理」の促を圖つてゐる外最近に至つては個人的債務の明細書を作製提出せしめて北鐵經理課で本人の俸給乃至は退職金より差引き支拂ふ方法を講じてゐるがその金額も局限して所謂非歸國者の續出を防止してゐる、その反面に於て北鐵赤色從業員に對する市中の債權者は自己の債權がお流れとなつては不況の折柄一大損失だと萬策を講じて掛買代又は貸金の取立てに狂奔してゐる、更に北鐵讓渡交渉成立後本國に引揚げるべきソ聯人の引揚げ事務一切を掌執する引揚げ事務調査委員會が設立される事になつてゐるが、右委員會の顔觸れは總領事ライヴィト、北鐵副理事長グズネツオフ、同管理局長ルーディ等が任命される模樣である、他方ソ側では目下北鐵の債務を清算中であるが訴訟沙汰となつてゐる件數は百五十件とされその金額も數百萬圓の金額に上るだらうといはれてゐる、同二三年前迄はハルビンを中心として北滿に於けるソ聯國籍人は約七萬人を算してゐたが近來右ソ聯人は激減して現今概算ハルビン居住者一萬五千、北鐵沿線を加へて約五萬といはれ、また白系露人も二、三年前北滿全體で七萬五千といはれた者が

「最近」では概算四萬人位は減じてゐるが白系露人の有産者は大ハルビン都市計畫に伴ひ將來の大發展を豫期して家屋の新築又は増築のため東拓ハルビン支店その他の金融業者に對して最低五百圓、最高二萬圓程度の融資交渉を開始する傾向にある

專任拓相は兒玉秀雄伯に決定

二十五日親任式を行ふ豫定である

(東京國通至急報) 專任拓相は兒玉秀雄伯に決定、二十五日親任式を行ふ豫定である

兒玉伯は元關東長官、朝鮮總督府政務總監を歴任し殖民地政策に對しては多分の經驗を有し而も人格圓滿で非難のない人であるから拓相としてはけだし最適任者であらう、伯が拓相に決定した裏面においては同伯が貴族院方面において隱然たる勢力を有してをるので政府はこの際伯によつて機構改革問題に對する貴族院方面の空氣を幾分にでも緩和せんとし軍部も亦故兒玉源太郎伯が軍人で軍部に關係が深く政黨關係も薄いので伯の就任を希望したものと思はれる、然し州外は機構が改革されることゝなつてゐるのでこの際如何なる人が拓相にならうと別に影響はないわけで從つて經濟方面にも關係はないであらう

兒玉新拓相略歴

兒玉秀雄伯は現貴族院議員、帝國軍人會後援會理事で現住所は東京市牛込區市谷藥王寺町三〇である、先代源太郎氏より家名を揚げ、源太郎氏は舊山口藩士で明治四年陸軍中尉に任じ累進して同三十六年七月大將に陞る、其間陸軍次官、同大臣、臺灣總督、參謀次長、同總長、滿洲軍總參謀長等に歴補し、日清役の功に依り男爵を受けられ次で子爵に陞る、日露役の功を以て功一級金鵄勳章を賜ふ、兒玉秀雄伯は同源太郎氏の長男で明治九年七月に生れ同卅九年襲爵仰付けらる、同卅三年東京帝大法科政治科を卒業し、大藏書記官、統監府書記官、朝鮮總督府總務局長、兼鐵道局參事、内閣書記官長、賞勳局總裁、關東長官、朝鮮總督府政務總監等に歴任し昭和六年六月退官したもので曩に明治四十年父の勳功により伯爵に陞され貴族院議員に選ばれること數回である

兒玉伯の決定を「どうみるか」

在滿機構は現案强行に決定、旬日を出でずして專任拓相決定、伯爵兒玉秀雄氏、關東廳員はこの新任拓相によつて幾分でも目的に近いものが生れやうと見てゐるが、關東軍司令部では如何に許す、財界各方面は？

新京經濟界方面

兒玉秀雄伯の拓務大臣決定について新京の財界各方面の意向を綜合すると大体次の如りで在滿機構の改革により直接にも間接にも影響はないとみてゐる、即ち

軍、大使館、關東廳三者の綜合意見 機構問題は變化なし

難航だつた在滿機構問題もどうやら原案通り實行されることゝなつたので、岡田内閣は專任拓相として兒玉秀雄伯を迎へたが、これに對する現地關東軍、大使館、關東廳三者の意向は

專任拓相の決定によつて機構問題か何等かの形において變化を見るとも思はれない

といつた調子で極めて關心を有せざる如くである

高山署長談

高山新京署長は語る

兒玉さんは元關東長官をつとめられた關係上廳内並に廳員の事情に明るいため何より結構です廳全員は喜んで歡迎することでせう、我等の起つた機構問題についてどんた處置をとるだらうとか、我等の希望が容れられるだらうかどうかといふやうなことについては今日の我々の立場として何も申上げることは出來ない、たゞ專任拓相がなかつたものが決定したことだけでも甚だ結構だ

親任式擧行さる

【東京國通】岡田首相は廿五日午前八時三十五分貴族院議員兒玉秀雄伯を首相官邸に招き正式に拓務大臣就任を交渉したるところ同伯は受諾の旨即答を與へたので岡田首相は直に參内、天皇陛下に拝謁仰付けられ拓務大臣として兒玉伯を内奏御裁可を仰いだ次で天皇陛下には同十時卅分岡田首相侍立の下に親任式を行はせられ兒玉伯に對し親任の勅語を賜ひ首相より左の官記を授けられた尚同時に岡田首相の兼攝拓相は免ぜられた

任拓務大臣 伯爵 兒玉秀雄

免兼官 内閣總理大臣 兼拓務大臣 岡田啓介

兒玉伯推薦に至る首相の眞意

【東京國通】岡田首相は專任拓相の詮衡に就ては、各方面の情勢に鑑み慎重な態度を取つてゐたが、最近に至り民政黨側よりは川崎卓吉氏を推し一方また齋藤前首相よりは研究會の兒玉秀雄伯を推し、更に閣内より岡部長景子を推すものもあつて、其孰れに決定すべきかにつき、相當苦心したものであるが、昨今に至り政黨方面より選ぶより比較的無色にしてしかも殖民地行政に經驗あるものに詮衡の目標を置くべきであると決意し兒玉伯を推すことになつたものである

警視總監後任 小栗、赤木、安井氏有力

【東京國通】藤沼警視總監の辭表提出により後藤内相は目下後任を詮衡中であるが、小栗前福岡縣知事、安井地方局長赤木社會局長官等が有力視されてゐる

拓務政務官 櫻井、佐藤兩氏決定

【東京國通】田中拓務政務次官、手代木同參與官の辭表提出に伴ふ後任は二十四日民政黨に於て詮衡の結果左の如く決定し政府に通告したので持廻り閣議を經て任命を見ることになつた

任拓務政務次官(一等) 正五位勳三等 櫻井兵五郎

任拓務參與官(二等) 佐藤正

依願免官(各通) 拓務政務次官 田中武雄 同 參與官 手代木隆吉

民政黨推薦事情

【東京國通】拓務省政務官後任推薦事情は次官候補に櫻井兵五郎氏、前田房之助、山本厚三、斯波貞吉氏等あつたが現下の難局に鑑み人材本位の建前を採つて若槻、町田、賴母木の諸氏黨幹部は一致推薦で櫻井氏を起用するに決し、參與官には田中貢、藤田、若水氏等有力であつたが、同選擧的關係による賴母木氏推薦の佐藤正氏が決定した

機構問題を全國郷軍憂慮 自重電殺到

關東廳職員の進退問題は菱刈長官と三局長との會見を契機とし好轉しつゝあるが、日本各府縣下の在郷軍人會は國策遂行の不圓滑を憂慮し新京聯合支部宛關東廳内在郷軍人の自重を切望して連日の如く通電を寄せて居る、因みに二十三日は石川縣、大分縣の郷軍よりの入電に接したが、新京支部よりは各支部へ向け事態好轉を返電の筈である

日本經濟聯盟と英實業團正式提携

委員會設置の共同聲明發表

【東京國通】英國經濟聯盟滿洲國視察團の來朝を機として日英兩國間の通商關係を圓滑ならしめ、且對滿開發に對する提携の爲委員會を兩國實業家に依つて組織することに決定したが、右に關し日本經濟聯盟會長郷誠之助男並に英國視察團長バーンビー卿は廿四日午後三時左の共同聲明を發表した

日本實業界有志及び英國實業團員は隔意なき懇談を遂げた結果、主義として左記意見に一致したり

日英兩國の商工業に重要なる利害關係ある諸問題につき意見を交換し、その妥當なる解決を期する爲日本經濟聯盟及び英國產業聯盟は東京及びロンドンに各々委員會を設置せんことを望む

倚吾人は日英兩國通商上の相互的利益の爲兩團体が遲滯なく上記の精神に基く計畫を實行する樣兩團体に提案する事に同意したり

財界有力者を顧問に

【東京國通】日英通商關係を圓滑ならしめる爲日本經濟聯盟及び英國產業視察團が中心となつて日英通商委員會を設置、東京及びロンドンに夫々委員會を設ける事に決定したが、右委員會設立に對して日英兩國共に財界の最も有力者夫々三名宛を顧問にし、委員會を權威あらしむる筈で之が實現は來月中であらう

人事往來

▲金井清氏(滿鐵ハルビン事務所長)二十四日午後四時齊々哈市から大和ホテル投宿

▲伊澤道雄氏(鐵路總局次長)二十四日午後八時着奉天から大和ホテル投宿

▲櫛井勇三氏(銀行員)同上

▲フォード氏(アジア石油會社奉天支店)二十五日午前七時着奉天から

▲久木米三夫氏(北大教授)同上大和ホテル投宿

▲小原芳國氏(玉川學園長)同上

▲沈瑞麟氏(宮內府大臣)二十四日午後五時四十分着吉林から

▲岩佐少將(憲兵隊司令官)同上

▲佐藤中將(第〇〇〇〇〇隊司令官)同上

▲臧式毅氏(民政部大臣)同上

▲熙洽氏(財政部大臣)同上

▲吉興氏(第二軍管區司令官)同上

▲澤田節藏(氏駐ブラジル大使)二十四日午後十時發奉天へ

▲佐々木隊長(ハルビン警察隊)二十五日午前八時三十分發哈市へ

▲木村砲兵大佐(關東軍兵器部長)二十五日午前九時發奉天へ

團体

▲京城師範學校第一學年八十八名二十五日午前十一時三十分發南行

▲同上女子部百七名旭ホテル投宿中二十六日午前十一時三十分發南行

視察團は減つたが歸る苦力は殖ゐる

相變らず轉手古舞するのは鐵道事務所ばかり

いよ〳〵寂れた滿洲見學旅行團もめつきり減つた二十四日午前七時着で名古屋享榮商業生徒二十四名、同日午後一時五十五分着で京城師範學校一年生八十八名、同女子部百七名、朝鮮鐵道養成所生三十八名が來京したのを最後に後は續かない狀態、その代り土建界の不振に伴つて山東かへりの苦力が日一日と增加し、鐵道事務所では苦力團體の輸送に車輛が不足して轉手古舞を演じてゐる、二十五日午後二時發で飛島組の三百六十名、午後十一時發で大倉組の七十名、同列車で大林組が百名、二十六日午後十一時發で大倉組五百名、いづれも新京又はハルビンから營口に出で山東へ歸國する苦力である

慘めに打碎かれた祖國への想像

ソ聯青年から母への手紙

ソ聯邦第二次軍事教育修業の爲め在哈當局の命により一行四十名の中に加はりモスクワに向ふ一青年が途中チタよりハルビンの母に宛てた手紙は滿洲國に生活し未だ見ぬ祖國への想像かみじめに打碎かれた事實を語つてゐる

十月一日チタ市に到着しました、チタはハルビンよりずつと淋しい街です、ソ聯本國内は在哈當時想像した世界とは似てもつかない有樣です、物資は不自由で又あつても眼玉の出る程高價です、私の知る限りでは■ソ戰爭等唱へる者はありません、此點は御安心下さい

客の込むのに僅か二時間位で閉められるのは殘念ですから外のカフエー、バーの樣に十二時迄踊らせて貰ひ度い、又十二時迄にした方がダンサーも歸路を急ぐから御客も迷惑せず風紀問題も起りませんと大いに時間延長方を力說嘆願した、當局も時ならぬ桃色嘆願軍にタジ〳〵となりまあ研究して見る事にすると云つて鋒鋒を切り拔けたが規則改正は困難の模樣である

新京の「最高齡者は八十七歲の滿人

新京附屬地內居住の高齡者は新京署調査によれば六十五歲以上は日本人（內鮮人）百四十四、滿人九十二合計二百三十六名である、右の內七十歲以上七十九歲迄は日本人（內鮮人）五十四、滿人二十四名で八十歲以上は日本人（內鮮人）五、滿人十一名に上つて居るが最高齡者は八十七歲の富士町居住の滿人吳如九翁である日本人側の最高齡者は八十四歲の鮮人豐興節翁で內地人では吉野町料亭八千代の瀧竹三郎氏の母堂みつ刀自が八十一歲で最高齡者である、尙これ等高齡者は何れも來る十一月三日の佳節をトして行はれる愛國婦人會主催の敬老會に招待される筈である

圖們の滿人殺し强盜

邦人犯人逮捕

共犯一名も新京署極力捜査

既報＝圖們中央通東亞公司經理恙齊（四二）を去る六日連れ出し殺害し所持金六百圓を强奪行方をくらましてゐた同公司店員長崎縣生れ村上靜雄（三一）が新京に逃走した形跡があるので手配とゝもに新京署で極力捜査中のところ二十四日午後六時二十分ごろ犯人が新京飛行場北滿人宅に潛伏してゐるを突止め河本警部補以下刑事四名は直に隱れ家を襲ひ犯人を逮捕しローヤル拳銃一挺、實彈七發を押收した、身柄は近く護送するはずである、一方同署では共犯極原敬雄（二五）の行方につき捜査中である

刑事だと稱し現金五圓と關東軍使用許可證を奪ひ逃走したが屆出により新京署司法係で捜査の結果二十四日午後五時ごろ祝町三丁目路上で谷本刑事、呂巡捕が逮捕した

職員、會社員、生徒、通信員などあらゆる職業を網羅してゐる

ダンサー前借踏倒し

新京會館ダンサー小林八重子（二三）は前借二百圓を踏倒し去る六日逃走した

あじあの試乘希望押すな〳〵

あじあ號試乘希望者募集が昨夕刊で一たび報ぜられるや二十五日午前中第一回配達で既に七十八通が鐵道事務所營業試乘係に配達された、まだ〳〵續々屆く模樣で僅か五十名の募集に締切二十六日までには四五百は豫想され素張らしい人氣である、二十六日朝の七十八名中女子が七名、年齡別に見れば殆ど大半は二十二三歲から二十八、九歲までの間で職業は官吏を始め學校の

營業時間をのばせと

ダンサー連警視廳へ押かく

【東京國通】最近の不況で顧客の減少してゐるところへ更に學生の入場禁止ですつかり悲鳴をあげた都下ダンスホール經營者並にダンサー代表四十名は廿四日警視廳に押しかけ

當局の取締りも必要であらうが之では全く自滅の外はありません、九時頃からお

賣揚金を橫領し競馬に費す

三笠町四丁目桃井洋行店員永見徹（二八）、同武智谷五郎（二六）の兩名は共謀し同店の賣揚高一千圓を橫領し競馬に手を出し消費してゐるを新京署員が發見二十四日逮捕した

拐帶店員潛入か

圖們市西村洋行店員村石正二（二二）は同洋行の金庫から現金一千四百圓を橫領し同地カフエー小櫻女給佐藤フサコ（一八）を連れ新京に逃走した形跡があるので新京署に取押方手配があつた

僞刑事捕はる

河北省生れ城內長通路王志明（二五）東料道街住所不定楊振江（二三）の兩名は二十三日午後四時ごろ三笠町四丁目滿人料亭紅樓室前で關東軍使用馬車夫馬福財を呼止め自分は新京署の

あす飛來する二女鳥人の經歷

松本孃　松本キク子さんは埼玉縣兒玉郡七平木村の生れ本年二十三歲、埼玉縣女子師範を出て、二ヶ年の農村教員の傍ら教鞭を執つて後飛行家に轉身、昭和七年一月安藤飛行練習學校に入り同年八月早くも水上飛行機操縱士としての二等免狀を取り、更に陸上機を學ぶため今年春亞細亞飛行學校の高等科に入學、去る七月十七日この方の試驗にも見事パスした

馬淵孃　馬淵てふ子さんは東京市中野區野方町、父は豫備の砲兵大佐、精華女學校を出て、日本女子體育專門學校に學び、卒業後紐育のフエリス女學校の教諭となり今日もまだ現職に在る、昭和八年五月亞細亞飛行學校の開設される前から入學の手續きをし每木曜と日曜の午後は川崎に通ひ教職の傍ら修業、本年の三月二等飛行士の免狀を獲得した、現在は亞細亞の高等科に學びながら助教として同性の練習生を導いてゐる年廿四歲

危險はないがこの際大事を踏む

けふから技術的にテスト

西廣場校對策評定

龜裂して危險のおそれある西廣場小學校の第二期校舍については二十五日來京した滿鐵の有賀學務、横木工事兩課長が地方事務所側の案內で直ちに現場を視察し實地調査のうへ、直ちに地方事務所長室に前記兩課長を始め地方事務所側から荒木所長、經沼地方、小林建築兩係長ら參集して今後の根本對策について協議の結果、このまゝ使用するも別に危險はないものと思惟されるが、何分萬一の場合は事人命上に關する重大事とて、このテストの際十二分に大事を取つて、來月五日までの間に重量檢查を行ひその結果異狀がなければ使用差支ないといふに一決二十五日直ちにその準備に着手した、即ちある一定の重量を以て同建物の耐久性を技術的に測るわけで、このテストの結果は極めて注目されてゐるが、なほ同建物三階の一部は取敢へず取拂つてこの際出來るだけ危險性を取除くこととなつた

大川博士等の公判

十一月九日

【東京國通】五・一五事件の民間側被告大川周明博士外二名の公判は十一月九日に開廷と決定した

牛ペスト發生

【ハイラル國通】炭疽病に相次ぎ家畜の街ハイラルを襲つた牛ペストは旬日ならずして全市に蔓延し、現在新市街のみにて斃死數は十三頭に達してゐるが郊外及蒙古人部落を合するとおびたゞしい數に達すべく、當局は防疫に必死の有樣である

チチハルに天然痘發生

【チチハル國通】去る十日より當地北滿病院に入院中の田上マサ子（二八）は廿三日午後七時頃全身に天然痘の症狀現れたるを發見直ちに滿鐵病院小保皮膚科醫長の立會を求め檢診の結果午後七時卅分眞性天然痘と決定したので驚き慈惠病院に隔離すると共に田上の住居其他を大消毒した、傳染系統目下不明なるもチチハル市內に恐る可き天然痘患者發生を見たので市民は大恐慌を來してゐる

康德二年度罌粟栽培區域

專賣公署二十四日公表

阿片法施行令第十二條により康德二年度滿洲國罌粟栽培區域及其の面積は左の通り決定專賣公署佈告を以て廿四日公表された

罌粟栽培區域及面積

△熱河省　阜新、朝陽、建平、凌源、凌南、青龍、平泉、寧城、承德、圍場、隆化、豐寧、灤平、赤峰　三三五、〇〇〇畝

△興安西分省　林西、經棚　一〇、〇〇〇畝

△奉天省　長白、安圖　二五、〇〇〇畝

△吉林省　和龍、汪精、琿春、延吉、東寧、密山、勃利、寶淸、富錦、同江、饒河、虎林、撫遠　三一五、〇〇〇畝

而して右指定區域外の罌粟栽培は阿片法の嚴禁する所にして左記禁止區域に於る罌粟は之を除し、其の生產したるものは之を沒收し嚴罰に處せらる

△奉天省、瀋陽、撫順、遼陽、海城、營口、蓋平、復縣、莊河、岫巖、鳳城、安東、臨江、撫松、寬甸、本溪、興京、柳河、海龍、輝南、金川、通化、桓仁、輯安、西安、東豐、西豐、淸原、開原、鐵嶺、法庫、昌圖、梨樹、懷德、兆南、突泉、兆安、鎭東、安廣、開通、康平、彰武、新民、遼中、臺安、盤山、黑山、北鎭、義縣、錦縣、錦西、興城、綏中

△吉林省　永吉、舒蘭、德惠、農安、長嶺、長春、雙陽

△熱河省　綏東

第六師團管下論功行賞發表さる

【東京國通】滿洲事變で活躍せる第六師團管下六千名の論功行賞は二十四日發表されたがその主なるもの左の如し

中將　功三級旭一　坂本政右衞門

少將　功四級旭日中綬章　佐々木吉良

少將　功三級旭二　池田德三

少將　功四級旭日中綬章　鷲津鈆平

日本メキシコ間無線通信連絡開始

【東京國通】日本の無線科學の進步は對外通信から殆んど有線を驅逐して最近滿洲國、支那共既に無線連絡が開かれて居るが今度メキシコともこの無線電信連絡を開始する事になつた、即ち二十四日から直接の相互通信を始めたがその料金は普通電報一語四フラン、新聞電報は同じく一フランとなつたので非常に便利になつた譯である、尙このメキシコとの開通で日本と直接通信が殘されて居るのは南米のリオデジャネロと濠洲のシドニーだけとなつた

二百五十米に世界新記錄

【京都國通】廿四日の歡迎競技會でワラシエヴイツツ孃は泥濘の惡コンデイションに拘らず、二百五十米で卅二秒の世界記錄を樹立した

鼻の穴が二つとしきりに數へたてます▲も一つは水すましこれはどういふ譯かよくわかりません、夏、河や沼の水面をスーツ、スーツとやつてゐる羽虫があります、あれのやうに敏捷でつかまへやうとしても

になりますか、球がコロコロ轉がつてカチツと音がして落ち込む穴のやうなエクボがあるからださうです▲然し千代子のエクボは兩頰だけ、コリントの穴は幾つもあるのにおかしいと云ひますと、まだあつてよ、眼が二つ、耳が二つ

入千代の千代子から、あたし馬賊なんかこわがりやしないわよと抗議がまゐりましたら取消します、そのかはり彼女のニツクネームを御披露致します▲一つはコリント一ゝ盤と申します、おわか

街の日記

潭月池の修繕工事

西公園潭月池の修繕工事は岡組で行つてゐるが潭月橋下に鐵板を打ち込んで堰とめる筈であるが周圍に繞らしてある石積みが二尺程埋まつてゐるのでこれを破壞するためダイナマイトを使用して破壞する模樣であるなほ本年結氷期までに切下げ工事だけをやる豫定

タイピスト有線通信員

總局で募集

鐵路總局では高等女學校卒業者で二十三才以下の內地人邦文タイピストを募集する試驗は來月四日（日曜日）午前九時から總局で技術試驗（日本タイプライター機使用）口頭試問を行ふなほ同局では有線通信從事員日本人若干名を募つてゐる、應募資格は電氣通信技術に優れた三十才以下の者試驗は奉天三十日、新京來月一日（新京鐵路局で）四平

柔道の稽古

けふ商業校で

滿鐵柔道教師山岡保孝氏が廿五日來京したのを機會に、新京体育聯盟並に滿鐵運動會支部主催の下に同日午後三時から商業學校道場で山內氏及び藤原商業教師を中心に滿鐵柔道部員、商業生ら集つて柔道の稽古を行つた

盜難屆

▲曙町四ノ一四山本常氏は

海外經濟

▲米棉

新京市況

▲大阪三品

▲阪神日米

▲大連鈔票

▲上海標金

▲上海日本向

▲上海倫敦向

▲上海紐育向

▲大連金鈔票

▲大連上海向

新版　江戸八景（禁上映上演）

行友李風氏外四氏作　鏑木平他二氏畫

旗本くづれ　一〇二　一五　瀧川駿（三）

忍の城下

「あんな美しい女が、指の股に　蝶の刃を挿んでゐるよあネー」

「莫迦。——」

兵六郎を供に連れた、江戸八丁堀の目明し藤吉が、忍の城下へ女掏摸の天人お駒を追ひ込んで來た——お供の兵六郎は藤吉の家の若い者で、お白州の兩犬と云ふ男だ。

「親分の眼にかゝつちや、別嬪の天人のお駒もなつちやるねえ、ね親分。」

「ちつとア默つて歩け——」

「へえ。」

兵六郎は口を止められて、少しのびだ。——また。」

「ね親分。」

「うるさい。」

「俺らは女を追つかけて、——お前は先生にこの事を——。」

流石の伴太も慌てゝゐた。伴太は女の後を、一散に追かけた。——左近兒は、眼の出來事に考へ込んでゐた。

そこへ、——

「ね親分。お駒の野郎は確に町へ這入つたんでしようかね親分」

「うるさい野郎だな一ずとア藤吉だかにしねえ。俺も八丁堀の藤吉だよ。この眼にや滅多に狂はねえ」

藤吉と兩次だ。——お城端の町の並木を十手を抱いて歩いてゐた。

この二人を、左近兒は目敏く眺めて、

（惡い奴が、悟られては……）

と、胸に跳ける身体だと見えて露路へ消へた。

町の上に瀬月が出た。——藤吉

一服喫つて、伴太は出かゝつた言葉を嚥み込んだ。

恰度、このころ。——忍のお城の築地を、左近兒と伴太が、

「忍のお城も當分の見納めか」

と、仰き加減に歩いてゐた。

と築の影から仰脚ぽい女が、

「お兄さん。」——と、伴太の肩をやんわり一ツ叩つた。

「ふん。」

と、振り返つた伴太は、睨り惡い氣持ちでもなかつたやうだ。

女はその儘で、ぷイと姿を消してしまつた。

——と、間く。伴太が急に蒼ざれたやうな大聲で、

「あ、仕舞つた」

と、とんでもない聲を上げる。

「どうした。」

心配顔で、左近兒が詰め寄つた。

（まさか）と、思つてゐた。大事の書類を今の女に。

盗まれたと云ふのだ。

伴太に預けておけば安心だと思つたに、それが却つて惡い結果になつた。

二人の姿も、ずちつと遠くへ行つてしまつたころあひ。もとの築の根元へ。

「拙い野だねえ……。」

と、藤吉らを見送りながら、先刻の女が現れた。

女は説明するまでもなく、みなさんご存じの駒女こと、天人お駒と云ふ女掏摸だ。

先刻伴太からあげた品を、懐中から無雑作に引き出して、

「なんだか知らないが、——ごちやごちやと書いてある」

包のなかから出た、手紙風た書類は見もせずに、小判だけを抜き取ると、

「先様ちや、大きに入用の品物だらうが、お駒さんにはたんと用のない品さね……」

と、書き物を一と握にして、築の根元へぽいと投げ、

「死ごろに珍しい仕事さ……」

と、捌り言。懐の袖笛の下駄を小器用に鳴らして、町家の方へ。

「お駒。お駒。」

と、呼ぶ聲が陣の際からする。

金曜　庚午　友引　成　牛宿　十月廿六日　舊九月十八日

●一白の人　内々の混亂に勞あるべし外事には發展　甲と乙と申が吉

●二黒の人　天惠多大に希望成り財寶身に集る　申と辛と壬が吉

●三碧の人　凝ては思案はずエ夫弄策は失費を　乙と辛と寅が吉

●四綠の人　幸福の鍵は己の手に有り開扉は努力　丙と丁と寅が吉

●五黄の人　懐に入りし運は逃がさぬ用心を肝要　申と壬と癸が吉

●六白の人　自ら設けし穴に陥るが如し起業轉宅に　庚と辛と壬が吉

●七赤の人　萬事思はしからぬ日普請雜作移轉等は　巳と申と癸が吉

●八白の人　兎角出勤の出鼻を挫かれ易し迷はぬが吉し　巳と辛と壬が吉

●九紫の人　煩悶苦勞を生じ易く防禦に力を注ぐべき日　丙と庚と寅が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪行）

×印三等船客設備船　▲印廣島寄港

（午前十時大連出帆）

船名	月日
うらる丸	十月廿七日
うすりい丸	十月廿九日
▲熊米利加丸	十月三十日
はるびん丸	十月卅一日
扶桑丸	十一月二日
×志あとる丸	十一月三日
香港丸	十一月五日
ばいかる丸	十一月七日
×たこま丸	十一月七日

切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所

船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）

專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店電話四一三七番　奉天出張所電話四〇八九番　新京州張所電話二二一六番

新京より朝鮮經由最捷路　日本行　滿洲行

日滿連絡船	滿洲丸	天草丸
敦賀	毎二の日 午二時發	毎六の日 午二時着
清津	毎の前七時着 前十時發	毎の前十時着 後一時發
羅津	毎の午三時着 三日午四時發	毎の前八時着 八日後一時發
雄基	毎二の日 午六時着	毎六の日 前八時發
浦汐		

	日本行
敦賀	毎八の日 前八時着
清津	毎六の日 后四時發
雄基	毎六の日 前六時發
浦汐	

北日本汽船株式會社　國際運輸株式會社　新京支店

小兒科大家學の推奬　母乳に代るてなおちゝ

森永ドライミルク

新鮮・優良　内外第一品

森永煉乳株式會社

CYMA　TAVANNES WATCH Co

興

取引先信用調査　各種企業調査　人事秘密探偵　經濟事情内報　債權整理代行

新京興信所　新京中央通リ…電話二…番

御待兼の御座敷が出來上りました　是非一度御試しを

風呂は何時もわいて居ります

三笠町三ノ七　嬉野　電話三八二〇番

婦人セーター・服外套

十字屋　東二條通　電三〇二七

金城靴店

日本橋通七二　電話二六三〇一　開花

酒は白鶴　料理は浜汐　川魚料理　鶏の水たき　浜汐

電話賣買　金融月賦販賣　貸電話も致します　商品擔保貸付　一般金融　小口貸付及日掛　昭和洋行　電話二…〇五番

鹿谷齒科醫院　三笠町二丁目十一番地　電話五二三六番

理想的便利屋開設

住宅掃除　家具建具修理　庭園風呂場設計　焚事場煖房塗替　左官大工雜工　引越其他一般運搬　一般貨物荷造

日常御住居ニ關スル仕事ハ何デモ大小ニ拘ラズ迅速叮寧ニ御用命ニ應ジマス

電話　三七〇四番　三七〇五番

大和洋行便利部

碎石　栗石　寒水石　煉瓦　河砂　運搬業

販賣　東茂洋行　〔富士町二丁目廿六番地〕　電話四九三二番

紳士洋服其他衣類

三浦屋質店　新京… 電話三七七五番

藥局

處方調劑　衞生材料　化粧品其他

新京藥局　電話五五七九番

海陸運送　倉庫保管　荷造引越

西山運送店　新京三笠町二丁目　電話三…

新入荷

皮ジャンパー　毛アンダーシャツ　カッターシャツ　コール天服上下　作業服

其他室内運動用具並防寒服裝多數入荷

新京三笠町二丁目　運動具並服裝用類

西山運動具店　電三四四六番

キリンビール特約店

各種ビール　炭酸水　…

福田支店　本店 安東縣　支店 奉天、新義州

鳥料理　竹邑家

冬の洋服地　嶄新柄入荷

冬服のお仕度は！　おからだにシツクリとあつて算盤に合ふ……弊店で

吉野町二丁目　横田洋服店　電話二一四六番

驚イタ!!　素的ダ!!　箱根はよく美人が揃ふたなア……

それに別嬪からも素晴らしい　歌…が来たよ……今夜も又君行つて見よう

秋の灯や君の頬に映ゆ美しく

箱根　電話三二二二番

新築落成

鳥料理　一つ家

新京ダイヤ街　電話三七二五番

蒙各界御指定御採用

宮崎組新京出張所

新京日日新聞 朝刊 本紙夕刊共八頁
昭和九年十月二十六日 (金曜日) 第四千二百二十五號 (一)
發行所 新京日日新聞社 發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

日本の新方式に 英、米兩國は難色
我が說明を待ち態度決定
英米の會談は來週

【ロンドン國通】日本代表部との初會商により直接日本政府の新軍縮方式提案に接した米國代表部ではデーヴイス代表、スタンドレー提督等を中心に新方式案に就き慎重協議を遂げた、日本政府今回の提案が事實上海軍豫備會談の成否を左右する重大性を帶びてゐるだけに米國代表部としても頗る大事を執り、直ちに方式案の内容をワシントンに打電、本國政府の指示を仰いで居た、米國代表部としては日本政府の新方式案が名目的な軍備均等權要求を基調として居るなら何とか交涉の餘地があると思惟して居たらしいが、松平、山本兩代表の說明に依り、帝國政府新提案の骨子が各國の海軍力に就き共通な最大限保有噸數を決定し、各國が右限度迄建造するかどうかは別個の問題とし、軍備の均等を達成する權利を要求するに在ることを承知し、相當難色を示しつゝあるもの〻如く、一方英國側でも俄かに日本の軍縮案を受諾出來ぬとの結論に達した樣子である、しかし乍ら英國政府並に米國代表部とも鼓響時その鋒先を斂め、先づ新軍縮方式に就いて日本代表部から具體的細目の說明が出るのを待つと言ふ態度に出て居る、英米兩國の會談は廿五日に豫定されたが事情斯の如くで來週に持越さるることゝなつた

我が新提案に 米はあくまで反對

【東京國通】軍縮豫備交涉は廿三四兩日の序幕會商をすまして、愈々近く本格的商議に入るが、日本の新提案に關して米國はあくまでも反對の態度に出る事は確かで、これに根據は大要左の如くである

一、華府條約の廢棄は新條約成立の前提であり日本はあくまでも差等比率主義に非ざる新條約を主張するもので此根本主張が關係國の諒解を得る事を强く希望してゐるものである

一、特に米國に對しては日本の立場を深く理解して貰はねばならぬが左記數項は其主なものである

(イ)米國が渡洋作戰主義を堅持することは日米疎隔の原因で右作戰主義は不脅威、不侵略の原則に悖る

(ロ)日本は東洋唯一の安定勢力にして門戶の解放も貿易の發達も日本の力に俟らねば到底實現の望はない

(ハ)米國は日本に對し十對六の海軍を必要とすると云ふが米國だけを守るに斯くも優勢な海軍力を必要とする理由は無い、右は比島を防衛する事が終局の目的であるかも知れないが比島を防衛する海軍は日本を脅威することは既に一部米國人の容認してゐるところで既に獨立許容に決定せる比島と日本とを同一視せんとするが如きは諒解に苦しむ

(ニ)日本は華府條約を無條件にて受入れたるに非ず卽ち防備制限條約補助艦無制限建造を條件とした、然るに過去十二年間に艦船の航續力は增大したるのみならず日本は米國としても一九三六年末迄には差程大規模なる造船は不可能ならんと信じて暫定的のものとしてロンドン條約に調印したるも昨年以來着手せられたる米國の大建艦計畫により遠からず條約限度の海軍力が出現することとなるので日本が華府條約を受入れた理由は全部消滅した

(ホ)新條約不成立の場合將來建艦競爭が起れば日本は此競爭に堪へられぬであらうと言はれてゐるが日本は決して建艦競爭を好まず假令競爭が起つても國防の範圍を越へず且つ財政を壓迫せぬ事を基幹とし且つ地理的關係に則せる新艦艇の充實に努めるのみである

……難聯して早くも會商は決裂すべしとの悲觀的觀察が傳へられて來たが、日本としては飽迄新條約の成立を希望し今後共代表部を督勵して努力する方針であるが日本の新提案の

滯京中の顧問 拜謁仰付けらる

【東京國通】目下來朝中の滿洲國外交部顧問アーサー、エドワーズ氏は廿五日午前十時半[illegible]に於て 陛下に拜謁仰付けられ敬意を表し畢り種々有難き御言葉を拜し光榮に感激して十一時近く御前を退下した

各省豫算遲れ 臨議召集期日十一月末か

【東京國通】臨時議會の召集期日に關し政府は出來るだけ速かに召集する方針で廿日迄に關係豫算概算を大藏省に提出することになつてゐたが、同日迄に提出されたものなく遲れてゐたので召集期日は早くも十一月廿五日以後となる見込みである

澤田大使離京

新任伯國大使澤田節藏氏は赴任前滿洲視察のため來京中のところ、二十四日午後十時發歸國の途についたが途中鞍山撫順方面を視察の筈である

滿鐵人事課長 石原氏に決定か

【大連國通】滿鐵總務部土肥人事課長の洋行に伴ふこれが補充に就いては内定のまゝ未だ發表に至らないが、鐵道部營業庶務兩課長の選任と共に開三日中に發表される事となつた、而して石原鐵道部庶務兼營業課長の人事課長就任は動かぬところと觀られてゐる

測量制限法公布
禁止區域は軍政部大臣指定

[illegible]に於ては予ねて國防的見地より國内陸地の三角測量及び地形測量を制限、統制すべく銳意測量制限法の制定を急いでゐたがこの程成案を得、二十四日公布された、なほ同法第一條にある測量禁止區域に關しては近く軍政部大臣より部令を以つて指定、發表される筈である

第一條 國防上の必要に依り測量禁止區域を設く其の區域は軍政部大臣之を指定す

第二條 測量禁止區域内に於ては軍政部大臣の許可又は委託を受くるに非されは測量又は測量を目的とする水陸形狀の撮影を爲すことを得す

第三條 前條の許可を受けたる者軍政部大臣の許可を受くるに非されは測量の原簿、原圖、原版又は寫眞の原版及印畫を保管又は讓渡することを得す

第四條 軍政部大臣國防上必要ありと認むるときは測量禁止區域外に於て臨時測量又は測量を目的とする水陸形狀の撮影を禁止することを得

第五條 測量禁止區域外に於て三角測量者は地形測量又は之を目的とする水陸形狀の撮影を爲さんとするときは軍政部大臣に屆出つへし

第六條 第二條の規定に違反し又は第四條の禁止處分に從はさる者は三年以下の有期徒刑又は千圓以下の罰金に處す

前項の未遂罪は之を罰す

第七條 第三條の規定に違反したる者は一年以下の有期徒刑又は三百圓以下の罰金に處す

第八條 第五條の規定に違反したる者は三百圓以下の罰金に處す

第九條 本法の罰は軍政部大臣、軍管區司令官又は興安省各警備司令官の請求を俟つて之を論す

附則

本法は康德元年十一月二十日より之を施行す

日濠片貿易調整に 外務省交涉開始を訓令

【東京國通】外務省では豫て濠洲との通商條約交涉開始を準備中であつたが二十四日村井シドニー總領事に對し日本政府の方針を訓令し交涉に着手せしむる事とした、現在に於て日濠貿易は極端なる日本の輸入超過であり約四對一の片貿易となつて居る、交涉に對する日本の主張は左の如くである

一、日濠片貿易の調整は濠洲現行の高率關稅を低減し日本品の濠洲進出を容易ならしめるを第一義とす

一、右協定妥協を俟つて當方としては羊毛に對し現行關稅を無稅据置となし濠洲羊毛の日本輸出を確保す

一、一般商工業に從事する日本人の濠洲入國は可及的自由にすべし

安東に戒煙所設置

【安東國通】民政部衞生司の[illegible]醫務科長は廿四日來安、安東檢疫所の業務視察をなし昨日は更に埠頭の檢疫出張所を視察した、氏の今次來安せるは安東檢疫所が結氷期間檢診の仕事がなくなるのでこの間を利用し檢疫機關としては時異的な診療機關として滿人に對する診療を行はんとする事及び在來の戒煙所が甚だ不充分なため新に設置さるべき奉天戒煙所安東分所の開設準備のためである、戒煙所は檢疫所内に設置收容人員十五名程度のものとし所長は檢疫所長竹内卓氏が兼務する

英國產品の滿洲割込みを要望
英視察團日鐵首腦部と會見

【東京國通】英國產業視察團一行中の英國鐵鋼シンジケート輸出部長ピゴット氏は廿四日午後日本製鐵本社に中井社長、師田常務の兩氏を訪れ日本製鋼界の現狀に關して說明を求めた後、日鐵の國際レール、シンジケートへの加盟を勸誘し同時に滿洲國の鐵道建設に必要なレールに於ても機會均等の立場から英國品の割込みを容認して欲しいと要望した、右に對し日鐵側では日本のレール生產は內地及び滿洲市場の需要を對象としてゐるもので、海外市場への輸出能力を持たない現狀に在て國際シンジケートに加盟する事は時期尙早であると拒絕して滿洲市場に於ては日本品を以て獨占する主旨でなく英國品が日本品に對抗し得る程低廉ならば滿洲への輸出は何等之を妨げるものでないと回答する所あつた

警告附で承認 民政の對機構問題態度

【東京國通】在滿機構改革案が臨時議會に提出された場合は相當紛糾を豫想されるが、民政黨首腦部の意嚮は町田、松田兩閣僚が事態已む無しと賛成した關係もあり、且つ暫定的と言ふ以上眞正面から反對し得ぬ立場にあるので警告附位で承認の外無いであらうと言ふに大體一致して居る

全くの白紙「イロハ」から勉强
兒玉伯親任式後語る

【東京國通】兒玉新拓相は親任式終了後左の如く語つた

過去に於て植民地行政に多少の經驗があつたとしてもそれは一切空にして全く白紙で新時代に適應する拓務行政に對し一年生の氣持ちでイロハから勉强するつもりである、拓務省として差當つての問題は在滿機構改革に伴ふ善後措置であるが此問題は面倒な問題には違ひないがどちらも國家的觀念からの論爭であつただけに政府の眞意が明瞭に納得されゝば自ら國家的見地に立つて圓滿に解決出來るものと思つてゐる

僕の拓相は最も不適任 八田副總裁朗かに語る

【大連國通】兒玉伯の拓相就任の報を齎し八田滿鐵副總裁を訪へば語る

兒玉伯の拓相就任は[illegible]から眞に適任で結構だと思つて居る、僕の拓相就任說が種々噂されたが、移殖民事業を除く滿鐵に於る所管事項が拓務省を離れた今日僕など最も不適任だと快い[illegible]

昭和製鋼所の增產計畫案は二日に亘る重役會で根本趣旨を認めたので伍堂社長が內地業界市場方面の情勢を見た上具體案を作製するだらうが、何日頃重役會の問題となるか分らない、滿鐵としては[illegible]的諸問題につき折衝した後で無ければ實現の能不能はきまらない、別に資金の方は支障を來さない心算だ、尤も實現するに際しては[illegible]とするかどうか其時の都合によるが、十年度の特別豫算の内には入れてない、銀高による建設事業被下資金の影響は相當大である、材料費の方は金融緊縮が大部であるから紛糾勞銀は緩ひが主たる譯だ、しかし鞍山其他從業收入の資金も相當額に達する見込だから全般的に收支を見合せると銀高の影響も割合に少い、新滿構下に於る滿鐵改組問題は當分お互に論じない事にしやうと哄笑、太腹の中にゆすり込んでから抱擁する改組案に就て[illegible]するが如く愛好する案の種にプランを浮べ出してゐるやうだつた

常任理事國落選で 全支に日本研究熱
滿鐵伊藤審査役視察談

【大連國通】約三週間に亘つて華北支那を視察中の滿鐵伊藤審査役は次の如き興味ある最近の支那事情を齎した、卽ち支那は過般の聯盟非常任理事國選擧に敗れて以來歐米賴むに足らずの氣運俄かに激發され日本と提携すべしとの論が各地に行はれ日本の實體を見直すための日本研究が勃興し、恰も日露戰爭後の日本研究熱に髣髴たるものがあり、當時より以上に深刻である、一例を擧ぐれば日本研究は日本建國以來の歷史よりはじめねばならぬとて北京大學では[illegible]教授を中心に古事記、萬葉集、源氏物語等の作品等を檢討する團體が生れてゐる

滿鐵社員會 紛糾熄まず
多端の際將來に暗影

【大連國通】滿鐵社員會ではさきの評議員會に於て端なくも會內の不統一振りを暴露し幹部は之が收拾策につき苦慮してゐるが、北條庶務部長辭任に至つた在滿機構に關する聲明書問題の紛糾は其後も依然餘燼熄まず、問題は社員會構成上に殘つてゐる、卽ち幹事會決定事項に屬する該聲明書案が評議員會に於て否決されたことは各聯合會の會長及び聯合會から選出した代表者たる幹事の不信を實際上の問題に於て現はしたことになり一面聯合會長乃至は幹事の無力を表示したもので社員會構成の弱點たるを痛感するに至つた尙幹事會決定事項が評議員會に於て否決されたことは從來數度の前例はあるが今回の如く對外問題については最初で滿鐵の將來が益々多事多端なる際此問題は社員會の前途に一つの憂悶を與へるものとして會內有志は之が打開策研究に苦心してゐる

吉林密林地帶の肅正完成

【吉林國通】吉林省東南地區は千古不斧の大密林であるが密林を根據地として出沒してゐた匪團は日滿軍の討伐により歸順し漸次壓縮されつゝあり、尙今次の特別討伐により匪團は爭つて歸順、その潰滅も遠からずと觀測されてゐるが、今次の討伐により歸順せ[illegible]

戰死三拉致八
西部線王大帽子屯匪襲

【ハルビン國通】約二百名の匪賊は去る廿二日、北鐵西部線王大帽子屯に襲來警察隊と衝突交戰一時間余に及んだが討伐隊は戰死三名を出し、八名は匪賊の爲に拉致された

[illegible]る匪賊は左の如し([illegible]發表)

水曲柳匪數六六、馬一六、小銃六六、[illegible]匪數一三三、小銃九七、拳銃一九、[illegible]匪數一三七、[illegible]匪數七

譜倉の聲 愛犬家に頒つ 加藤金保

(中傷とはずら 氏名住所明記の事)

無類の愛犬家加藤金保氏、次男坊の犬公を亡くして愁傷極まりなし、乃ち哀歌あり、これを世の愛犬家に頒つ

(記者註) はしがき

一、犬の名を「西郷」と名付くセパート種である

一、昭和九年三月生れて三箇月目滿洲政造社長高木南峰氏から貰ひ受く丁度此の十月で九箇月間飼育したことになる

一、越へて同年十月十七日西公園地方事務所裏方面を一緒にブラつき遊つて歸宅後同日午後十一時死す

一、原因は一獸醫の診斷の結果毒を飲みたりと

愛犬西郷の靈前に與ふ哀歌八首

◎世を去るに苦しまざりき西郷よ こんどの世には犬になるなよ

◎その日迄西公園に友せしも 毒飲みて逝く運命なりしか

◎あけくれに我の本したいし西郷よ お前の妻も今日をかぎりか

◎九ヶ月を娘の如くに慕ひたる

◎息たへて無心にみつむ犬の面の かくす涙の一しづくたる

◎腹立たず眼さへ見へなくなりしとき あやまる如く我膝に寄る

◎かへらじと思へどかへる心して 末期の水をたむけては涙す

◎六丈を與へて犬に白布を着せてしのぶや夜半の二時頃

(昭和九、一〇、一九)

青木警務課長 着連

【大連國通】上京の途中長官決定の急電に接し途中より引返した青木警務課長は他部課長三名と共に廿五日朝大連入港のうすりゐ丸で歸連直ちに旅順に向つた

中銀週報

自康德元年十月十[illegible]日 至同 十月二十[illegible]日

貨幣發行額 紙幣 [illegible] 硬貨 [illegible]

準備 保證 [illegible]

偶語

事任拓相に兒玉秀雄伯が決定した、機構問題もどうやらおさまつた—いやおさまらなくともあゝして最後の閣議で決つて終つた以上、新拓相の責任によつて變更があらうとは思はれない▼しかし兒玉伯は過去關東長官でもあり、廳內および廳員の事情にも明るいため關東廳側から多大の好感を持たれてゐることは確かであらう、と同時に故兒玉源太郎大將の嗣子で軍部關係にも相當深い關係があるわけだ▼この際新拓相として蓋し適任者中の最適任者ともいへるが、扨て今後どんな腕つ振りを見せるかは吾々の刮目して見んとするところだ▼一時危機を傳へられた西廣場小學校舍も關係當局者間において根本原因を探究の結果、別に危險はないと思惟されるが、この際大事を取つて技術的の檢査を行ふことになつたとのことだ▼こうした問題については技術者の判斷に委すよりほかないが、しかし、滿鐵の錚々たる技師が日々監督して出來上つた工事がこれである、近く[illegible]近く倒壞した[illegible]があり、はハルビンにも新校舍が竣工誠に安心ならぬことゝいはねばならぬ▼再び使用されるまでには、篤と研究のうへにも研究を積み、一般に危險絕對無しの保證を與へたのちでなければならぬ

天氣 南西の風晴
氣溫 最高 三度二 最低 零下五度三
日出 前 六時六分
日入 後 四時三十九分
月出 後 六時四十分
月入 前 十時七分

張海鵬上將から一萬圓也を寄附
洮遼七縣下水匪罹災民に
省民は涙して感謝

熱河省長兼第五軍管區司令官陸軍上將張海鵬氏は洮遼七縣の水匪害罹災民救濟のため部下王永青を同地に派遣し被害調査を行つた結果救濟策として洮南双義泰（張海鵬經營）から現金一萬圓を支出することに決定しこれが分配方法は目下省公署と協議中である、なほ同氏は同地紅萬字會へ現金一千圓を寄附したので同氏の奇特な行爲に省民 感謝してゐる

バスは運行中止中のところいよいよ二十六日から運行開始を行ふ豫定であつたが扶餘で又々ペスト患者が發生したので運行開始日取りにつき二十五日防疫事務所と打合せを行つたが結局決定をみず二十六日農安に現狀を問ひ合した上二十六日決定することになつた、扶餘のペスト患者が續出でもしない限り二十七日あたりから開始されるものと觀られてゐる

政、文化施設觀察のため二十六日午後四時三十分渡日する が案内役の參議矢田七太郎氏は一足さきに二十五日午後四時四十分發急行で大連に向つた、關東軍正副參謀長その他多數日滿人の見送りがあつた

水谷中尉以下二十二名けふ日本へ凱旋

水谷中尉以下二十二名の傷病兵は二十五日午後三時二十五分着列車で井上一等軍醫に引率されて來京同日午後四時二十分拉法から到着した豐川軍曹以下四名と一緒に新京衞戍病院に一泊、二十六日午前十一時三十分發列車で内地へ凱旋の途につく

忠靈塔建設克山城内に
皇軍戰死者へ滿人の感謝

滿洲國建設のため護國の鬼と化した皇軍戰死者に注ぐ滿人の感謝―昭和七年黑龍江省克山縣城を襲撃せる匪團に應戰これを擊退し克山城市民の生命を確保した日本軍〇〇旅團戰死者の功績を永久に顯彰し地下の英靈を慰めるため克山協和會分會と協力し近縣二十一縣、三旗から寄附金三千圓を募集し克山城内に忠靈塔を建設中である

名で平安北道廳に出願された同港は西鮮の不凍港として嘱ねて滿鐵もその有望性に着目して種々調査を行つた事あり朝鮮總督府は築港費に五十萬圓を投じて居る、安東が南滿三大港の一に數へられつゝも多期五ケ月に及ぶ結氷と年々河床へ沈積する砂の爲めにその機能發揮が充分でないところから安義兩市民は双手を擧げてこれを迎へその實現の一日も早からんことを望んで居る、今次の計畫を東邊道の鑛産林産業の開發或は安義兩市民の運動中である東邊道縱貫鐵道と併せ考へる時滿鮮の等しく享受する利便は至大なものである

に濟されて蒙古貿易不況のどん底に喘いでゐるが、北鐵讓渡交渉成立の上は必然的に運賃引下げとなり、從來不振の蒙古貿易も自然活氣を呈するものとして前途に多大の期待をかけ最近日滿商民も漸次増加の傾向にあると

教育研究會第二部
二十七日公學校で

滿鐵教育研究會第二部（滿人教育初等學校瓦房店以北十七校）委員會は二十七日午前九時から新京公學校で開催する

幼稚園兒と交替に使用
室町小學校教室難

室町小學校内の幼稚園兒童百六十名は現在小學校講堂を使用して授業をうけてをり夏の間は小學兒童は全部運動場に飛び廻つてゐるから別段差支へないがこれから寒氣が嚴しくなれば休み時間は勿論体操集合なども講堂を使用しないことには耐えられず、といつて幼稚園の建物に收容するにはいま實科女學校で全部使用して一教室の空もなく、小學校の建物もなほ滿員で園兒の入れどころがなく學校當局も頭を痛めてゐるので地方係では考究の結果とり敢へず午前中は幼稚園が講堂を使用し小學校の休操、集合は全部午後講堂を使用する具合にして當分苦痛を忍んでゆくより外方法あるまいといつてゐる

農安行バス廿七日ころ運行か

新京ペスト患者發生以來新京鐵路局自動車部の農安新京間

あじあの一般試乘者
記念品贈呈とり止め

二十八、二十九兩日あじあ號試乘者に對して記念品として繪葉書を贈る豫定であつたが都合により一般試乘者には記念品はやらぬことに變更したなほ招待者に對しては繪葉書一組、携帶ナイフその他一個の記念品を贈呈する

新京局の簡易保險
事變以來激增
二人に一人の割で殖える

新京郵便局に於ける簡易保險は、事變以來漸次增加を示し本年九月に於ては約二人に一口の割合を以て加入されてゐる、昭和六年九月に於ける加入口數は八、八八一保險料八六四五圓、保險金一、八九一一九五圓であつたが、本年の九月には口數二二、三三七保險料二二、二七九圓、保險金四、六四七、一〇三圓と口數一三、四四六保險料一三、六三四圓、保險金二、九五五、九〇八圓の增加を見せてゐる而して人口一人當りの保險金も昭和六年九月に於ては五十七圓五十一錢であつたものが本年九月には八十二圓九十錢と二十五圓三十九錢の進歩を示してゐる

バスの合併近く實現か
百萬圓程度の新會社設置

豫てより合併を叫ばれてゐた滿電バスと市政公署の通勤バスとの合併問題は今回の電業公司の創立を機に愈々本年末か明春早々に實現の運びとなつた、即ち去る十九日交通部よりの合併勸告に基き橋口市政公署總務處長と原口滿電支店長、野間口係長とが廿三、廿四の二日間に亘り會見の結果關東軍交通監督部の指示諒解を得て資本金約百萬圓程度の日滿合辨の新會社を設立し新京市内のバス並に近郊との連絡バスを開始せんとするものである、右具体案については未だ何等纒つたものはないが、廿五日入京の入江滿電專務と橋口總務處長との會見に於て創立準備委員會を組織し具体案を練り、之が實現の促進を圖るものとみられてゐる

あじあ試乘申込
千名突破

【大連國通】超特急アジアの試乘申込者は廿四日三百名、廿五日午前中に一千名を突破した、この物凄い申込者に發案した宣傳係は 然自失の態だ、この多い申込者の中から如何にして五十名を詮衡するか、先づ男女別に分ち次ぎに職業別、年齡等を考慮して按分し出來るだけ宣傳價値の高い人をと狙つてゐる、申込者の中には村岡樂童氏、川島芳子孃の令妹等の變り種もゐる

に依ると阿片密賣關係者及び吸飲者にして再犯は軍法により銃殺に處す旨明記しあり數知れぬ當地阿片吸飲者密賣者は大恐慌を來してゐる

多獅島へ臨港鐵道
實現を期待

【安東國通】今回鴨綠江河口朝鮮側にある不凍港多獅島への臨港鐵道が日本の財界巨頭鹿原銀次郎、大林忠雄、新義州の有力者多田榮吉その他實業家に依つて計畫せられ這

特別大演習陪觀の
滿洲國武官
來月一日新京を出發

來る十一月十日より十四日まで日本群馬、栃木縣下に於て行はるる特別大演習陪觀の滿洲國武官並見學武官の一行三十三名は來る十一月一日午前十時の「アジア」にて新京出發大連を經由し六日東京着倚一行は大演習終了後東京及日光、箱根、京都、伊勢、大阪奈良、鎌島別府等を見學し朝鮮を經て十二月十一日歸滿の豫定である

一、大演習陪觀武官

（一）指導官　陸軍少將板垣征四郎、補佐官陸軍歩兵少佐芳賀豐次郎、隨行官陸軍騎兵上尉梁和文雄、（二）陪觀武官陸軍上將、吉興、同中將、王靜修、同中將王殿忠、同中將李文炳、同中將李盛唐、隨從官同砲兵上校李文、同歩兵中校張學籌、同歩兵中校鄭希賢、同歩兵中校關長仁、同歩兵少校金錦華

二、見學武官

（一）指導官　同歩兵少佐金川耕作、同歩兵大尉北部邦雄、隨行員附屬員安中新（二）見學武官、同少將傅夢巖、同少將董國華、同少將馮廣友、同少將賀文林、同騎兵上校尹保衡、同騎兵上校宋志銳、同歩兵上校胡文藻、同騎兵上校宮超、同歩兵上校周良驥、同歩兵上校鄭益、同騎兵上校烏古廷同歩兵上校冷殿甲、同軍醫上校王漳相、同歩兵中校常蔭東、同軍需中校張永林

一、通譯官　吉田忠太郎、石村太七

矢田參議
渡日の途を大連へ

滿洲國參議滿人側袁、臧、寶胡の四參議は内地における行

新京公學校リンク新設
職員も總出で準備に忙殺

長い冬季の唯一の戸外スポーツとして愛好されるスケートを兒童に奬勵するため新京公學校では今年からグラウンドにリンクを設けることゝなり同校教職員兒童たちは毎日グラウンドに出て周圍二百メートル及び五十米程のリンクを作るべく準備中である

四平街署員
飽まで辭職
署長の訓諭も効なし
有志更に自重懇望

【四平街電話】全滿署長會議に出席した猪苗代四平街警察署長は廿五日午後一時から講堂に署員一同を召集し「署員各位は確固たる當初の申言に基き、總辭職を決行することになつて、辭職願を自分の手許まで提出されましたが私は關東長官ならびに警務局長の旨を承け今一度署員各位の熟慮を促すものである、今や國際的危機に直面せる帝國の現狀に鑑み從來の行懸りを捨て官吏本然の立場に歸り辭意を飜へして貰ひたい」と訓諭したが、署員は之を肯かず飽くまで辭職を主張した、之を聞知した四平街の官民有志は午後三時地方事務所に集合以議の末別項の如き決議文を齎し午後四時、四平街署に猪苗代署長を訪問、署長を通じ署員慰留を懇談した

在滿行政機構改革問題につき四平街警察各位の執られたる處置、全く施政方針の衷誠より出でたるものにして各位の主張は實質上其目的の大半を達成せられたる今日連袂辭職を傳へらるゝは當地在住民等しく憂慮に耐へざるところ願くば各位におかれては隱忍自重以て三十年來光輝ある文治行政を繼承しますます邦家のため協力邁進せられんことを懇望す

下田地方事務所長
添田　地委議長
稻川　同副議長

上海警備司令部が
阿片吸飲婦人銃殺

【上海國通】上海警備司令部は二十四日上海南市居住の一婦人張氏（廿八）を阿片吸飲再犯の廉で銃殺に處した、右は本年夏南昌行營から公布實施された阿片取締令を當地で適用した最初のもので同令

中央市場の新設を一ケ年間延期
明年は吉野町市場の大改造

新京市場會社が明年早々ダイヤ街附近に經費十數萬圓で中央市場を新築すべく計畫してゐたことは既報の通りであるが吉野町の市場の改造がなほ急を要する關係にあるため中央市場の新設工事は一ケ年延期してこの際吉野町の市場の徹底的大改造を行ふことゝなつた模樣である

營口にも本格的寒

【營口國通】營口地方は本年始めて二十四日零度を切り零下二度を示し本格的冬の到來を思はせたが例年よりは四日遲れて居る

奉天三次賽馬
一着は八三九

奉天國立賽馬場康德元年秋季第三次賽馬會に於ける第四回彩（大）搖彩票の發賣金總額五、五〇〇圓で十月二十三日奉天國立賽馬場にて抽籤の結果當籤番號並配當金額左の通決定した

着順	番號	配當金額	地名
第一着	[illegible]	[illegible]	奉天
第二着	[illegible]	[illegible]	新京
第三着	[illegible]	[illegible]	奉天
外一	[illegible]	[illegible]	新京
同	[illegible]	[illegible]	奉天
同	[illegible]	[illegible]	大連
同	[illegible]	[illegible]	奉天
同	[illegible]	[illegible]	奉天
同	[illegible]	[illegible]	奉天
同	[illegible]	[illegible]	安東

尙配當金は十月二十七日附政府公報に公示する筈にして五日を經過したる十一月一日より當該代賣人住所地の滿洲中央銀行に於て代賣人又は其の代理人立會の上當籤せる搖彩票の片と引換に之を交付する由

協和會二幹部
挨拶に來社

滿洲國協和會中央事務局庶務科長兼考理科長吉尾雄氏、同事務局勤務となつた幸田武雄氏は二十五日就任挨拶に來社した

あじあ乘車劵
發車五日前から賣出す

特急あじあ號もいよいよあと一週間でダイヤ改正と同時に正式運行開始するが特急券は列車發車五日前以内に發賣することになつてゐるので一日の乘客に對しては二十七日から特急券を發賣するはずだが肝心な特急券はこの程新京驛に屆けられたが一部印刷が間違つてゐたのでまた本社へ送りかへした、本社でも急いで印刷のやり直しをやつて二十七日の間に合せるはず

北鐵讓渡の成立を期待
西部線商民は活氣づく

【ハルビン廿五日發國通】ハイラル滿洲里方面の商民は世界的に高率な北鐵の赤色運賃

ロシア人少年乞食
溫い人手に
米國記者國ウ氏の美擧

【ハルビン國通】去る十日北滿觀察の爲來哈した米國新聞一行のハースト系新聞代表ウイリアムス氏は十二日朝ハルビン出發の際ホテルの前で自動車に乘らんとした際十歳位のロシア人少年乞食にせがまれる儘紙幣一圓を與へその儘驛に向つたが其途中氏は[illegible]運轉手に對し「あの乞食の住所氏名年齡を調べて後日知らせて與れ、米國へ呼ひ寄せて可憐なその子を通學させ新聞記者に育て度い」との言葉を殘して行つた事が判明したが當の乞食少年は一リヤパツーノフと云ふ當年十歳の子供である

百キロ放送記念
聽取者慰安の夕
新京放送局の企て

新京放送局では十一月一日からの百キロ放送開始記念として一、二、三の三日間記念放送を爲すが、此外に一日午後六時よりヤマトホテルにラヂオ聽取者慰安の夕演藝大會を催し、加入者を招待する事となつた記念放送並に慰安の夕のプログラム中主なるもの左の如し

△一日午後三時廿分より同四十分迄（日本向）放送者は山内總裁、菱刈軍司令官、鄭國務總理、午後三時四十分より同四時迄（滿洲向東京より）放送者は床次遞相及び岩原放送協會長

△二日午後七時より日本向放送として約卅分間滿洲舊音樂「雅樂」を吉林の八旗舊臣代表によつて行ふ事に決定した

△三日は朝鮮放送協會よりの祝賀放送

尙慰安の夕は開會の辭に次き滿洲武術、舞踊所作事、寒露滿洲演藝等の盛澤山のプロを編成する豫定である

居住消息

▲渡邊一郎氏（新潟縣）入島通り二十四番地石見組出張所へ
▲田島一平氏（山口縣）吉野町一丁目二十一番地杉本方へ
▲石田鑛氏（廣島縣）中央通り經濟寮五號へ
▲柳澤伊代吉氏（群馬縣）ハルビンから日本橋通り八十六番地へ
▲武田正二氏（宮城縣）日本橋通り八十八番地簡宿所へ
▲馬場正吉氏（長崎縣）ハルビンから中央通り經濟寮へ
▲鯛尾正朔氏（愛知縣）羽衣町四丁目十八番地へ

轉居

▲内山喜一氏日本橋から地方事務所勝地係へ
▲福田静晴氏大和通りから興安路三百三十三號へ
▲山地憲一氏休和街から千鳥町二丁目一番地正體アパート谷方へ
▲宮部秀雄氏同上
▲川原英雄氏同上

▲菅川源六氏（老松町二丁目六番地）忠昭さん十七日出生
▲松代治氏（日本橋通り六十九番地）二十五日午前七時五十五分死亡

夢禪茶語録（五）

大正寺詰　甲斐正英

僕の島村は一面の砂地です、白砂が見る限り續いてる、其の白砂の上に樣々の枝態を誇る青松がそり々々と繁つてゐるです…小學校の讀本に「我は海の子」と云ふ一課が有りましたね—今の讀本に有るかしらないが…丁度彼の讀本に有る通りの景色のいい島です　僕は歸省すると一日中この海の汀に出て白砂の上に心持よく横臥して好きな讀書に耽るです、何よりも樂しく一番好きです

僕は今汀の一景を幻想しながらペンを走らせてゐます、ドパン！…と大きな浪が汀に打ち寄せると…するするすーッと斜面になつた汀をめがけて走り寄ります…暫くすると又砂の一面をなめた浪がすうーッと返つて行きます

「ドパン！するするすうー…又すうー…です…」

單にこれだけを見物するなら問題は起らないが僕の性分は細かく、詮索的だから仕方がないです

「ドパン！するするすー…又すうー…」の一瞬時に起る面白い現象を皆樣に御披露しませう、古來汀には丁度砂色した可愛い々々小蟹が住んでゐます…なんと呼ぶ蟹か僕はしらないがこの小蟹が引き返した砂面でとても々々面白い舞踏を演ずるのです可愛い二本の叉指にコロ々々丸めた砂團子を高く支へて遊ぶのです…いや々々遊ぶのではない…浪の引いてる瞬間時に『それ今の間に！』と云つて懸命に汗を流して、「我が穴」を掘るのです　立やて見てゐるととても面白く可愛い夢の樣な場面ですが小蟹に取つては中々忙しい瞬時なのです

一ッのドパン！から…次のドパン！…までの時間は僅々二分か三分あるなしです

ひよつこり顯れて僅か二分か三分の瞬時に我が穴を掘るのですから小蟹にしてはきつと忙しいにきまつてます…だが皆サン！かうして小蟹が汗を流して容易く「我が穴」を掘り終る頃になると…無情にも次の大浪が白い小波を飛ばし乍ら間近かに迫つてゐるのです「ドパン！」と來たが最後…掘られた穴も掘つた小蟹の姿も夢の如く幻の如く、忽ち消えて只白い波がすうーッと濕してゐるばかりです

僕はこの僅かな瞬間の一小事を一小事として看過することが出來ないです…僕はこの「小蟹の戯れ」を…「面白き人生「圖」」と題して一法話を試みたことが有る

靜かに人生五十年の歴史を考へて御覽ん！

『生れ出でて死んで行くまで』…『日常御互の働く姿』…この姿と小蟹の穴掘りと違ふだらうか？

五十年間御互に「喜怒哀樂」の夢に戯れ或は泣き或は笑ふ…だが無常の大風に見舞はれたが最後小蟹がドパン！に逢つたと同じく夢の如く幻の如く何處ともなく懐かしの地上から已が姿を消してしまふ…不可解而して何處に行く？…又一ッ…（終）

國を擧げて蒙古を正視せよ（下）

＝興安軍官學校顧問部＝　下永憲次

此の外蒙が支那に對して獨立を宣言したのは大正五年で其後大正八年支那は露國の革命に乘じて其獨立を取消し徐樹錚を西北邊防使として軍を率ひて庫倫に入らしめた、續いて大正九年セミヨノフ軍の猛將バロン、ウンゲルは蒙古軍三千を指揮し支那軍を撃退して之を占領し一時獨立の形を執つた、次いで翌年七月にはソダバートルの指揮するブリヤート赤軍バロン軍を撃滅して入城しソヴイエート外蒙共和國を建設したが少數青年黨の外は之を喜ばず國民議會は常に王侯派の勝利に歸したので蘇國はブリヤート及青年共産黨を支援して王侯派を殺戮追放し二箇年に亘る暗黒時代を演じた、然るに大正十三年三月蒙古人信仰の中心である哲布尊丹巴呼圖克圖が私寂したので同年七月憲法を發布して完全なる共産制を執るに至つた庫倫に集つておるブリヤート人並に蒙古青年等が共産分子である事は爭はれぬ事實であるが　權勢を剝奪された王侯喇嘛が之を喜ばないのは當然であり、又七百年前成吉思汗時代から今日まで水草を追ひ牧畜と狩獵とを正業として、喇嘛教を唯一の信條と心得て生きて來た蒙古人に赤白思想の判別がつく筈なく恐怖と不滿を忍びつつ漫然爲政者のなすに任せておる事實は脱出した良民が共産主義に對する何等の理解もなく只家畜の一部を取上げられたのと喇嘛教の衰微とが殘念であると云ふに依つても明かである要は只力に依つて支配されておるのである、が思ひを將來に及ぼせば決して樂觀は許されない即ち文化と共に侵入した主義が青年の心境に變化を及しつつある事は爭はれない事實である、之を此の儘放置すれば近き將來に於て全蒙を赤化するに至るべきは否定することは出來ない

二、滿洲國内の興安省及熱河省

滿洲國内に住む蒙古人は清朝以來支那官民に壓迫欺瞞せられて屈伏し漸次北退しつつあつた劣敗者である、外蒙に走つた一部の青年を除いては全く漢人と比肩する事も出來ぬ可憐なる境遇におかれてあるものである熱河省の蒙古人は其大部は既に漢人に逐はれ或は全く屈伏し興安省内の蒙古人は蘇人漢人と雜居して互に相爭ひ其勢力は漸次消衰しつゝあつたと言ふ外はなからう、外蒙古獨立以來外蒙赤化迄主として青年に依る獨立運動と支那人に對する反抗は數次繰返されたけれ共要するに實力なき工作であつた結果を擧ぐるに至らなかつた

三、察哈爾綏遠兩省附近

蘇國壓制下の外蒙と滿洲國支那との中間に緩衝地帶をなしておる察哈爾綏遠兩省は王侯喇嘛の勢力依然として舊態を維持し所謂蒙古氣分の失せざる地域である特に察哈爾は成吉思汗の子孫として最後の死戰に歴史を飾りたる林丹汗の生地であつて今尚察哈爾蒙古として其勇敢を賞揚されておる綏遠も絶えず獨立の氣勢を擧げた所である、兩省共今や自治の氣運頓に上り之を押ゆるに由なき程になつて居るが蒙古に對する理解なき干與は反て其猜疑反感を醸すべき旨銘記し民族自決の精神を高唱しつゝ之を善導することが肝要である

四、蒙古人を援けよ

「蒙古人に農耕を教へて働かしめよ」之は至極尤の意見であるが元來蒙古人は羊肉を食ひ羊乳と羊酒を飲み羊毛を着羊毛製の天幕に住み羊毛の敷物を用ひ羊骨の玩具を弄ひ若干の茶と鹽とを用ゆる外は凡て羊に依つて生活し馬に乘つて働くのであるから狩獵牧畜以外の必要を求めず金錢財寶も其の價値がないから富の程度を形容するにも「彼人は羊何千頭馬何百頭牛何百頭の家畜持ちだ」と言つて居る、そして彼等が信仰しておる喇嘛教の經典に「鋤を以て土中の蟲（蚯蚓）を切るは冥福を得るの道に非ず」とあるから田畑を耕すことは勿論土を掘る作業は凡て罪惡と心得ておる故に庫倫北方恰克圖に至る間の耕作地は五萬の漢人に依て耕され外蒙北端イロ河十三鑛區を採掘して居るのも蘇支人である、蒙古人に突然土工を强ゆることは七十年前印度のテリー事件の原因たる回教徒に豚油の使用を强ひたのと同樣である

以上は只一例に過ぎないが要するに生業風俗習慣特に迷信を無視して理智に疎い蒙古人に無頓着に文化と振興を强要することは徒らに彼等の反感を招くのみであるから蒙古人を指導援助する爲には其根底を探究し適應する方策を以て不知不識の間に效果を擧げることが必要である

滿洲國が既に建設せられ蘇國勢力下の外蒙と直面せる今日蒙古民族の指導援助は皇國のため焦眉の急である

若し之を等閑に附すれば滿洲國の存在すら危險にさらされるであらう、宜しく進んで東洋民族のため世界平和の爲活眼を開いて大局に善處すべきである（終）

ニッポンタロウ　猛獸狩の巻

(1)
トキニコノヘンニ、ワルイケモノハキナイカネ？ト、タロウガキクト、ダチヨウハ、キマストモ〳〵、トテモワルイゴリラガキテ、ミンナコマツテヰマス、トイツタ。タロウハ、

(2)
ナーアンオネガヒシマス、ト、イフダチヨウノコトバニ、タロウハ、

ラヂオ版

二十六日（金曜）新京

午前之部

六、〇〇　ラヂオ體操（滿語）
六、二〇　ラヂオ體操（東京より）
六、四〇　滿語講座　講師　高宮盛逸
七、〇〇　日語講座（奉天より）講師　近藤專助
一〇、四〇　經濟市況（東京より）
一〇、五九　時報（臨時）
一一、〇一　成人講座（滿語）萬國道德會新京總會　石清泉
一一、三〇　ニュース（日）
一一、四〇　ニュース　經濟市況（東京より）

午後之部

〇、〇五　經濟市況（奉天より）
〇、二〇　ニュース（鮮語）
〇、三〇　音樂（レコード）
〇、五〇　ニュース（滿語）（日語）
一、〇〇　演藝（滿語）
四、三〇　官廳ニュース　大觀樓　悠桃
四、四〇　日用品値段（滿語）
四、五〇　ニュース（滿語）ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（哈爾濱より）
五、三〇　講演（滿語）講演（奉天より）
五、五五　番組豫告（滿語）氣象通報
六、〇〇　ニュース（東京より）
六、二五　番組豫告（日語）氣象通報
六、三〇　講演（東京より）入浴と健康　醫學博士　西川義方
七、〇〇　校歌と寮歌（東京より）
一、早稻田大學　二、慶應義塾ワグネルソサイエテイ　管絃樂部　コーラス部
イ、若き血　指揮　大塚淳　堀内敬三作詞作曲
ロ、丘の上　青柳瑞穗作詞　菅原明朗作曲
ハ、幻の門　堀口大學作詞　山田耕作作曲
七、二〇　小唄（東京より）　永井ひろ
七、三五　東海道演藝道中（第十夜）（名古屋より）—岡崎市岡崎劇場より中繼—御油—赤坂—藤川—岡崎—解説　德川夢聲
一、前奏樂（お江戸日本橋）
二、新民謠　御油音頭　岩城三江作詞作曲　御油町有志
三、新内　義太夫道中膝栗毛（並木の段）　義太夫（淨瑠璃　三味線）　新内（淨瑠璃　富士松春太夫　三味線　柏木喜代作）
四、俚謠　赤坂八景　愛知縣寶飯郡赤坂町有志
五、俚謠　イ、五萬石　ロ、岡崎女郎衆　岡崎藝妓連中
六、宮囃子　愛知縣碧海郡矢作町有志
八、三〇　時報、ニュース（東京より）
八、四五　ニュース（日語）
九、〇〇　演藝（滿語）艶春院少云
九、二〇　ニュース（滿語）
九、三〇　扶印山　西頭

日本の聖女（舞上演 上映）

生田葵
南部龍平畫

二三九　放浪の旅（五）

「なに御辨、ふび御辨、只今も申し通り貴公のお仲間にさがしもとめる人物あつての捜索等の此度、傘の隙ながらそのあみ笠をとつて顔を見せられい。貴公が除くにもたづね求めるその人物に人相風體が似申して居るのぢや」

浪士に立つ相肥り氣味の浪士が入れ代つて述べ立てた。實際を作つて人相を變へて居る數之丞は心強かつた。よしそれが爲ちがつてあらはされたところで、恐ろしい事實でもなかつた。すなほにあみ笠を外して顔を見せてやつた。

「やあひどい顔のお人ぢや、之はちがつた、失禮御免」

背高い浪士は氣の毒さうにわびした。

「人ちがひとおわかりになりましたか、それは眞實。してさがしあらるゝ方の名は」

數之丞はあみ笠をかぶり直しながら、もの靜かにきいた。

「因交丹伊天満の一味森…………」

と、年若な浪士が言ひ掛けたのを、肥つた、年若な浪士は、押へ、

「名は言はずともいゝ、失禮いした、御免思はれるな」

さう言つて、三人は連立つて去つていつて了つた。

「あれで自分が森村と名乗つたら、斬り懸かる心算りなのか、隠家のすきだらけの身構へを見て」

數之丞はのゝしりながら[illegible]へ脚を急いだ。しかし三國三郎兵衛で、かうして浪士は自身をつれ求めて居るのであると思ふと、[illegible]は穏かない姿もこゝろよいことではなかつた。自身のこゝろもしを思べる路はふさがり、天おせばまつて來たのをしみじみ感じたのであつた。

[illegible]に兵太の隠棲の家をさがし當てゝはいつて行くと、清次郎はおどろいて數之丞を迎へた

「何うして此處へ、之れから御約束の場所へ出向はうと思つて居たところで御座います」

「おとづれて行つた先人が傳行して居たので、こどもたちの顔もみてやりたくて、此方へやつてまゐつた」

數之丞は清次郎へ答へて、初めて逢ふ兵太の母親へ眼を向けた。兵太の母親のお近は、もう五十歳を越えた年配で、はきはきしたことばの言ひやうで挨拶した。

「いろいろこどもたちを世話してくれて、ありがたく思ふ」

數之丞の隠を離れてこども達が奥の間からゾロゾロ姿をみせた。

五人しか居なかつた。

「[illegible]へ附けて參りましたが、後自分からのぞんで四人は隠棲の隠屋へ雇はれてゆき、二人は子守奉公に出ましたし、もう一人女髪結さんのすき手にいつてくれました此家を親里として時々かほをみせてくれるので、私も安心して居ります」

お近は語るのであつた。

「いろいろと苦勞をかけてすまなかつた」

數之丞はお近をねぎらつて、懐中から二十兩取出し。

「兎に角これだけ渡しておかう生活の足し前にしてくれ」

「旦那樣、それは入らぬことでございます、此處に集つてゐる子供達と一しよに私は糸くりをして居りますので、たべるのにことは缺きませぬ。旦那樣の方にはいろいろ御入用がございませうから、之はこのまゝお納め下さいませ」

お近が受とらうとせぬのを數之丞は無理に受けとらした。

その中に時刻が移り、たそがれ時となつたので、數之丞はお近や孤兒達に別れを告げ、清次郎を伴つて其の家を出た。